

西成連区地域づくり協議会だより

通 巻

第 14 号

発行日：平成二二年五月一日

発行者：西成連区地域づくり協議会

一宮市小赤見字郷浦五三（一宮市西成出張所内）

電話：28—9002

西成連区地域づくり協議会 総会で付託事業計画案などを審議

4月30日・西成公民館で開催

西成連区地域づくり協議会では、一宮市の市民と行政が一体となって協働する「新しいコミュニティづくり」のモデル地区第1号に指定され、具体的な提言・提案をするのはじめての総会が、4月30日（木）午後7時から、西成公民館で開催された。詳細は次号でご報告します。

西成連区地域づくり協議会の経緯については、概要を別掲しましたが、平成19年度当初に「新しいコミュニティづくり」のモデル地区第1号に指定されたものの、何から手がけるかもわからず困惑しました。西成連区内の各種団体と連携し、組織づくりや広報誌の創刊（連区内全戸配布）、キーワード①安心・安全②連携③自立一の確認、6専門部会の設置など、20数回に及ぶ協議を重ねてきました。

なかでも、一宮市長を招いてのエリアミーティングには、出席者が121名にもおよび、会場には急遽補助いすを用意したほどの盛況ぶりでした。

平成20年度に入り、5月には現在の「西成連区地域づくり協議会」が正式に発足し、6専門部会でも引き続き西成連区の課題や、あすの西成連区づくりのために目指すべき活動計画案について、30数回もの会議を開催しご審議いただきました。

これらのご報告は、先に開催したシンポジウム「あすの西成を考えよう」でご報告し、相互に共有することができました。

これからは、新たな事業を推進するための企画案と、関連部署・他部会との調整を加え、西成連区地域づくり協議会の総会でご審議いただき、実施できることから一つ一つ着実に手がけることにより、地域づくりの活動が連区の皆さんにも見えるよう努めてまいります。

6部会長を迎え役員会を開催

協議会としての提言内容の最終調整

西成連区地域づくり協議会では、4月30日に開催される総会でご審議いただく提言内容を調整するため、4月21日、6部会長にもご出席いただき協議会としての最終調整を行った。部会相互間で類似する提言内容を一本化した

西成を学び 西成の良さを知り 西成のために みんなの英知を集めよう！
熱き郷土愛を育み 西成の連帯の輪を築こう

協議会の経緯

- 平成19年度
- 5月 モデル地区指定
- 8月 準備組織発足・広報誌創刊・エリアミーティング開催
- 10月 西成住民の意識調査実施
- 12月 キーワードと6専門部会を設置
- 平成20年度
- 5月 現協議会が誕生
- 10月 21年度キーワード「連」決定
- 2月 シンポジウム「あすの西成を考えよう」開催